

令和7年 第10回

福生市教育委員会定例会議事録

日時:令和7年10月23日(木)午後2時00分

場所:福生市役所第二棟4階委員会室

令和7年第10回福生市教育委員会定例会

<議題>

I 報告事項

(1) 報告第27号

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

(2) 報告第28号

令和7年度GTECの結果について

(3) その他報告事項

令和7年第3回福生市議会定例会について

出席委員	教育長	石田 周
	教育長職務代理者	宇田 剛
	委員	野口 哲也
	委員	高橋 典久
	委員	林 宣之

事務局(説明員)	教育長(再掲)	石田 周
	教育部長	中島 雅人
	参事兼教育指導課長	森保 亮
	教育総務課長	大楠 功晃
	教育部主幹	竹内 秀礼
	学務課長	大畠 秀貴
	教育支援課長	森田 尚之
	生涯学習推進課長	菱山 栄三郎
	スポーツ推進課長	大村 正仁
	公民館長	佐藤 克年
	図書館長	森本 恭子
	指導主事	田畑 圭洋
	指導主事	堀本 太郎
	教育総務係長(書記)	岸野 美幸

傍聴人	1人
-----	----

開 会・前回の議事録・日程

【教育長】 それでは始めさせていただきます。定足数に達しておりますので、ただ今から、令和7年第10回福生市教育委員会定例会を開会いたします。

議事に入ります前に申し上げます。令和7年9月25日に開催いたしました、令和7年第9回定例会議事録につきましては、既に御覧いただいていると存じますので、よろしければ御承認いただきたいと存じます。よろしいでしょうか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 ありがとうございます。御異議なしと認めます。令和7年第9回定例会議事録については承認されました。

これより本日の会議を開きます。

これより日程に入ります。日程第1、会議録署名委員の指名を行います。福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき、宇田剛委員、野口哲也委員を署名委員として指名いたします。

教育長報告

【教育長】 次に、日程第2、教育長報告を行います。教育長報告を部長及び参事より申し上げます。初めに、中島教育部長より報告いたします。中島部長。

【教育部長】 それでは、私からは、学校所管以外の教育長報告をさせていただきます。

資料2ページをお願いいたします。まず、一番左の列、市の動きでございます。最初に、令和7年第3回福生市議会定例会が9月26日をもって閉会しております。議案等につきましては、後ほど御報告をさせていただきます。

10月5日の総合防災訓練でございますが、福生市を含む東京地方での大規模地震の発生を想定し、福生第三小学校をメイン会場に、各避難所等にて実施されました。10月11日、市長部局の平和のつどいが市民会館小ホールにて開催されました。当日は、「この世界の片隅に」の映画上映やトークイベントなどが行われました。10月18日、19日の2日間、7月中に夏祭りを実施した市内7地区以外の町会自治会で秋祭りが行われました。

続きまして、各課でございます。まず教育総務課でございます。9月29日、第6回福生市立学校在り方検討委員会が開催されました。主に福生市立学校の再編に向けた23の提言(案)につきまして、活発に意見交換がなされました。なお、委員会はこれで最後となります。

10月9日、福生第二中学校において、教育委員会の学校訪問が行われております。御出席いただきました委員の皆さま、ありがとうございました。10月15日、茨城県つくば市にて、令和7年度東京都市町村教育委員会連合会管外視察研修会が開催され、高橋委員が出席されております。

次に、生涯学習推進課でございます。10月11日、第25回福生市子ども議会が市議会議場にて開催されました。当日は14名の子ども議員が一般質問し、担当の課長職が答弁をいたしました。また、市内全中学校から2名

ずつ、計6名の中学生が質疑について公表するとともに、おのおのの生徒会活動について紹介しております。当日は市長にもお越しをいただきました。

次に、スポーツ推進課でございます。10月13日、スポーツの日に市長、教育長、教育委員の他、市議会議員など多くの御来賓に御出席いただき、福生市民総合スポーツ大会、総合開会式が中央体育館にて開催されました。開会式には26種目の選手、関係者が集い、盛大に挙行されました。

次に、公民館でございます。9月27日、28日の両日で、第27回本館まつりが、10月11日、12日の両日で、第46回松林だれでもなんでも展がそれぞれ開催されました。両イベントともに大変盛況で、開催期間中は多くの方に御来場いただいていたところでございます。その他、各課の主な事務につきましては後ほど御覧ください。

3ページをお願いいたします。こちらは次回定例会までの主な予定でございます。最初に、市の動きでございます。11月1日には、市民会館小ホールにて、第32回福生市青少年の意見発表会が開催されます。市内全中学校3校、都立高校2校により、計10名の生徒が意見表明を行う他、善行少年表彰及び「家庭の日」図画・作文コンクール入選者の表彰が行われます。

次に、教育総務課でございます。10月30日、福生第三小学校、11月6日、福生第五小学校において教育委員会の学校訪問が予定されております。11月12日、奥多摩町にて東京都市町村教育委員会連合会、第1ブロック研修会があり、高橋委員が出席予定でございます。11月13日、令和7年度総合教育会議を予定しております。福生市立学校在り方検討委員会の提言を踏まえた意見交換などを予定しております。

次に、スポーツ推進課でございます。11月13日、西多摩地域広域行政圏スポーツ大会、前夜祭があきる野市で行われます。

次に、公民館でございます。11月1日、第55回福生市民文化祭開場式が、今年は、会場を市民会館小ホールに変更して開催予定でございます。今年は、開場式の司会を市内2校の高等学校に依頼し実施する他、大ホールの展示では、新たに多摩工科高等学校剣道部や福生第三中学校吹奏楽部の参加が予定されております。その他、各課の主な事務につきましては後ほど御覧ください。説明は以上でございます。

【教育長】 ありがとうございます。教育部長の説明にございましたが、10月15日に開催されました、東京都市町村教育委員会連合会、管外視察研修会に高橋委員が出席されましたので、高橋委員、何か御発言がありましたらお願いしたいと思います。高橋委員。

【高橋委員】 ただ今、中島部長よりお話がありましたとおり、10月15日、茨城県つくば市にて実施された令和7年度東京都市町村教育委員会連合会、管外施設研修会に出席しました。

研修会の内容としては、JAXA、宇宙教育推進室の谷垣文章室長より、事業、業務に関わる内容や、小・中学校に対しての教育的支援について御講演、JAXA、筑波宇宙センターで施設見学会を行うといった2点でした。研修会では、谷垣氏の宇宙への思いを伺い、心から宇宙を愛していってほしいことが伝わってきました。その思いを通して、私自身も宇宙への好奇心がより一層深まりました。

宇宙教育センターの理念である、「宇宙がこどもの心に火をつける」という言葉がとても印象的でした。きっと谷垣氏御自身も幼い頃にどこかで宇宙への興味に火をつけられたのではないかと、そんな想像をしながら、本市の子どもたちの未来への好奇心にも火を灯すきっかけづくりに関わっていきたく強く感じた研修会でした。以上、感想と報告になります。ありがとうございます。

【教育長】 遠くまでありがとうございました。今の御報告について質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは本当にありがとうございました。

次に、森保教育部参事より報告いたします。森保参事。

【教育部参事】 それでは、学校教育に関する所管事務について御報告申し上げます。大きく3点ございます。

1点は、行事等の実施状況についてです。中学校修学旅行、小学校名栗自然教室、合唱コンクールにつきましては資料にございますとおり、予定どおりの日程で実施をいたしました。いずれの行事も無事に終了したとの報告を受けております。

なお、福生第三小学校の名栗自然教室には、教育長、私及び指導課職員で現地の状況を視察してまいりました。既に肌寒い気温になっていた名栗げんきプラザにおいて、子どもたちがグループで協力して試行錯誤をしながら、大自然の中でピザ作りを体験していました。あらためて体験活動の重要性、その意義を実感いたしましたところでございます。

2点は、行事等の実施予定についてです。項番ア、体育的行事でございますが、福生第一小学校、第二小学校、第三小学校、第六小学校、第七小学校の5校が10月25日に実施いたします。今年度は祭礼が今月18、19日に移り、総合防災訓練や子ども議会等、他の10月行事との調整から、(土曜日)に運動会を実施できる日として25日に集中したとの結果でございます。

項番イ、文化的行事でございますが、明日、10月24日に福生第一中学校の合唱コンクールが開催されます。そして、福生第4小学校、福生第七小学校、福生第三小学校が記載の日時に学習発表会を開催いたします。福生第一小学校、福生第二小学校の2校は11月21日に音楽会を実施いたします。

続きまして、第3点はその他でございます。項番ア、福生第二中学校創立60周年記念式典でございますが、11月15日、午前10時から福生第二中学校体育館で行われます。項番イ、就学時健康診断でございますが、11月5日、福生第四小学校をスタートし、11月26日までに、小学校全7校で実施いたします。項番ウ、児童・生徒の活躍です。福生第二中学校吹奏楽部が10月11日、山形県山形市で行われました第25回東日本学校吹奏楽大会に参加し、銀賞を受賞いたしました。説明は以上でございます。

【教育長】 ありがとうございました。以上、報告は終わりました。御質問がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、教育長報告を終わります。

報 告

報告第27号

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

【教育長】 次に、日程第3、報告第27号、令和7年度全国学力・学習状況調査の結果についてを議題といたします。田畑指導主事より内容説明をお願いいたします。田畑指導主事。

【指導主事】 私からは、日程第3、報告第27号、令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について御報告申し上げます。

資料は6ページをお開きください。令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について、教員向けのリーフレットにまとめましたので、要点を説明させていただきます。中段の各教科平均正答率の表を御覧ください。令和7年度については、小学校においては、全国平均から10ポイント程度低くなっていることに対し、中学校では全国平均とは2ポイント程度の差となっております。後ほどお示しする得点別分布グラフでは、小学校は低学力層が都の2倍程度であるのに対し、中学校はほぼ都や全国と同様の分布となっております。このため、分析の視点を、小学校では低学力層を減らすこと、中学校においては上位層を増やすことと設定しています。

また、本調査は、授業改善のメッセージが込められた調査であることから、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の視点も大切に分析いたしました。なお、令和7年度から全国学力調査にCBTが導入されており、今年度は中学校理科で実施されました。調査の方法にIRTが採用されているため、中学校理科だけ数値が異なりますが、分析の視点は同じでございます。

資料7ページを御覧ください。今年度は教科ごとに誌面をまとめ、かつ小中一貫の視点においても分析を行いました。教科別にポイントを絞って説明させていただきます。初めに、国語の結果についてです。小学校では、目的や意図に応じて解答する問題や複数の資料を関連づけて読む問題は正答率が低く、かつ都との正答率の差が大きい傾向にあることが分かりました。授業においては、文章の要旨を捉えた上で、児童が自ら必要な情報を取捨選択したり、情報を整理したり、他者との協議等の結果から自分の考えを再整理したりするなどの学習のプロセスを踏むことが重要であると考えられます。

資料8ページを御覧ください。算数、数学です。小学校では、基礎的、基本的な四則計算の定着に大きな課題が見られました。また、計算はできるが意味は分かっていないなどの概念の理解が不足していることも分かりました。

授業においては、児童が既習事項とのつながりを自ら発見して、その過程を振り返ったり、得た知識をアウトプットしたりして理解を深める活動や、基礎的、基本的な四則計算について、一定以上の練習量を確保したり、スパイラル的に扱ったりすることも重要であると考えています。

資料9ページを御覧ください。理科です。中学校では、個別の知識ではなく、概念としての定着を問うような問題という難易度レベルが高い問題ほど都や全国との差が開いている結果でありました。授業においては、個別の知識及び技能の習得をこれまでどおり丁寧に行うとともに、それらの現象について生徒が主体となって共通点や相違点を探したり、振り返りを通して多面的に考察したりするなど、探究的な過程を一層充実させることが重要であると考えられます。

また、小中連携の視点にありますとおり、ICTを活用した授業場面に関する問題が多く掲載されていたことから、ICT機器を効果的に活用し、探究の過程を充実させることも重要であると考えられます。

資料10ページを御覧ください。質問紙調査の結果と正答数との相関について、特徴的な内容をまとめました。肯定的な回答は青色、否定的な回答は赤系で表しています。項番2、ICTの活用を御覧ください。ここに掲載はありませんが、ICTの使用頻度については、正答率による大きな差は見られませんでした。しかしながら、情報を収集することや、プレゼンテーションを活用し、発信することについては、正答率との相関が見られました。知識を自ら得る、アウトプットするなど、ICT機器があるからこそできる授業の実現が求められます。

項番3は、社会経済背景、SESと主体的・対話的で深い学びの関係についてまとめたものです。文部科学省は、家にある本の冊数をSESの代替指標として活用しています。文部科学省調査によりますと、SESが低いほど各教

科の正答率が低い傾向が見られたが、その中でも主体的・対話的で深い学びに取り組んだ児童・生徒は、SESが低い状況にあっても各教科の正答率が高い傾向にあることが分かっています。本市においては、都や全国と比較するとSESはかなり低い傾向にあることが分かり、主体的・対話的で深い学びの実現が一層求められると考えています。私からの説明は以上です。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。こちらのほうは、大丈夫ですか。宇田委員。

【宇田委員】 質問調査結果10ページのところです。ICTの機器の効果的な活用に向けてってところで、福生の子どもたちは肯定的意見が多いですね。やっぱりiPadをかなり早く入れて、それでLTEも付けてって、福生の一つの強みが出ていると思いますし。英語についても福生の強みがありいいと思います。

一つちょっとと気になるのが、その1個上の主体的・対話的で深い学びに向けての質問調査結果の(2)番の、話し合いの活動が特に小学校が低いことです。中学校も東京都と全国に比べて低いですけども、話し合いの活動、例えば私が勤務している大学でも、学生に話し合いをさせると、こんな考え方があったんだ、なるほどこの人はこういうふうに見てたんだとか、結構話し合いで自分の考えを変えたりとか、整理したりと、そういうことができるって感想が聞かれます。これは大学生だけってよりも、小学生、中学生でもまさに、ああ、こういう考え方があるんだ、この人は普段しゃべらないけれどもこんなふうを考えてたんだと、とてもいい刺激を受ける活動だと思うんです。何ととってもコロナの影響で、一度グループ活動ってというのは低迷した時期があったので。

ですから、ぜひこの話し合い活動、すでに各学校でやってると思うんですけども、ただ話し合うだけじゃなく、新たな視点を得るという意味では非常に重要なことなので、その辺をまた各学校で取り組んでいただけたらなと思います。以上です。

【指導主事】 教育長。

【教育長】 田畑指導主事。

【指導主事】 御指摘いただきましてありがとうございました。項番2のICT機器の活用等も少し関連いたしますが、今、東京都教育委員会のデジタルを活用したこれからの学び事業においても、ディスカッションと呼んでおりますが、話し合いは非常に重要な意味を含んでいると言われております。今、私たちが実践している中での課題意識としては、話し合いというよりは、自分の意見を言って終わってしまうというような状況が散見されています。そのため、今回のデジタルを活用したこれからの学び、福生市の推進においては、意見ではなく、意見の差に注目して、その差がどう生まれたのかを話すということを検証して行っております。11月に公開授業ございますので、この件も含めて教員に周知したいと考えています。以上です。

【教育長】 よろしいでしょうか。他はいかがでしょうか。よろしいですか。話し合いの場面をそもそも1時間とか、1単位時間の単元の中で設定するかとか、そのレベルから見直したいと私も思いました。校長会や教務主任会等で指導主事から指導方お願いいたします。他にないようでしたら質疑を終わります。

お諮りをいたします。報告第27号は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって報告第27号は報告のとおり承認されました。

報告第28号

令和7年度GTECの結果について

【教育長】 次に、日程第4、報告第28号、令和7年度GTECの結果についてを議題といたします。田畑指導主事より内容説明をお願いいたします。田畑指導主事。

【指導主事】 私から、日程第4、報告第28号、令和7年度GTECの結果について御報告申し上げます。

資料は12ページを御覧ください。令和7年6月に中学校第3学年の全生徒を対象に実施いたしましたGTECについて、福生市の結果をまとめましたので報告させていただきます。

項番1の赤枠内に記載の指標を御覧ください。福生市では、中学校対3学年のCEFRA1以上、A1上位以上のスコアを取得する生徒の割合を50%以上とすることを目標としております。項番2、(1)を御覧ください。GTECでは、A1をスコアに応じてA1.1からA1.3の3段階のレベルに分けられており、福生市が目標とするA1上位とは、GTECではA1.3に当たります。

令和7年度の結果について説明いたします。項番2、(2)を御覧ください。A1.3以上を達成した生徒の割合は41.9%で、昨年度と比較し1.8ポイント上昇いたしました。英検3級程度とされているA1.1以上を達成した生徒は91.5%であり、国の目標値である60%を大きく超えております。

項番2、(3)、4技能別の平均スコアの結果を御覧ください。4技能を総合した福生市の平均スコアは全国参考値を13.1ポイント上回りました。なお、全ての学校が全国参考値を上回っております。技能別に見ても、全ての技能で全国参考値を上回る結果となりました。

次に、GTECの結果を踏まえた授業改善について御説明いたします。項番3、(2)を御覧ください。授業改善の視点例は、8月に開催しましたGTEC結果分析会において、市内中学校の英語科教員が協議した内容から、いくつかを取り上げて掲載しています。例えば、聞くことに関する授業改善の視点例では、リスニング練習時に視覚情報に頼らない環境設定を行うことや、ALTと接する機会を創出することなど、具体的な授業改善の方向性が協議されています。今後は、これらの結果や授業改善の視点を校長会や英語教育推進委員会等で共有するとともに、英語教育指導顧問の指導訪問等、英語科指導に関する研修会等に活用することで、英語科のさらなる授業改善につなげていきます。私からの説明は以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。林委員。

【林委員】 質問ではないのですが、これまで2回の英語教育推進計画で、特に話せるようになるということにウエートを置いてきて、それが結構早い段階で成果を見てきた一方で、書くことに関してなかなか伸びなかったのですよね。もう英語の研究の世界では、話せるだけでは自動的に書けるようにならないってことが分かっている、

書けるようになるためには書かせなくては駄目だということを現場の英語の先生方がきちんと踏まえて取り組んでくれた成果が、ここに来て現れたのかなと大変うれしく思うし、頼もしく思っています。ぜひ、私は個人的にはライップに非常に期待してるんですけど、ライップを上手に活用していただいて、話したり書いたりっていう発信力がさらに磨かれていくってことを期待しています。よろしくお願いします。

【教育長】ありがとうございます。田畑指導主事。

【指導主事】ありがとうございました。ライップに関しましては、またあらためましてどこかのタイミングで、2学期の活用状況等を御報告させていただければと考えております。今御報告できる内容としましては、学校ではもう全ての中学校で、全ての生徒がライップを使える状態になっております。授業を行っている教員の感想としましても肯定的な回答が多くいです。例えばGoogle翻訳等と比較すると、ライップのほうが中学生向けの英単語や文法の言い回しで解説してくれるから、使いやすいというような声もいただいております。また、まとめて御報告させていただきます。

【教育長】よろしいでしょうか。

【林委員】はい。

【教育長】ありがとうございました。他にいかがでしょうか。よろしゅうございましょうか。指導主事からの説明もありましたが、そして林委員からもありましたけれども、これまでの成果が少し形になってきて、それが、教員がそのことについて自信を持って、さらに英語教育について取り組んでくれるといいと私も思っております。続けてどうぞよろしく願いいたします。ないようでしたら質疑を終わります。

お諮りをいたします。報告第28号は、報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】御異議なしと認めます。よって報告第28号は報告のとおり承認されました。

その他報告事項

その他報告事項I

令和7年第3回福生市議会定例会について

【教育長】次に、日程第5、その他報告事項について。その他報告事項I、令和7年第3回福生市議会定例会の報告についてを中島教育部長より説明願います。中島部長。

【教育部長】 それでは、私から、令和7年第3回福生市議会定例会について報告をさせていただきます。

資料は14ページをお願いいたします。1の会期につきましては、記載のとおり25日間で開催をされました。次に、2の教育委員会関連の主な議案等でございます。(1)の令和7年度福生市一般会計補正予算第5号のうち、教育委員会関係は、学校給食調理等業務委託の債務負担行為の追加や、学校給食センターの修繕料、市営競技場等の夜間照明改良工事設計委託料を上程いたしまして、原案のとおり可決されております。

(2)の教育費を含みます令和6年度福生市一般会計決算認定でございますが、無事承認、認定をされております。(3)の一般質問では、16名の議員から質問があり、そのうち教育関係は8名でございました。内容につきましては、14ページ下段より議事録がございますので、後ほど御参照ください。説明は以上でございます。

【教育長】 ありがとうございます。内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑ございませんでしょうか。ないようでしたら質疑を終わります。

他に、その他報告はございますか。委員の皆さまから何かございましょうか。ないようですので、その他報告事項を終わります。

参考日程・閉会

【教育長】 次に、今後の日程について、大楠教育総務課長からお願いいたします。大楠課長。

【教育総務課長】 次回の教育委員会定例会は、令和7年11月13日(木曜日)午後2時より、福生市役所、第2棟4階、委員会室にて開催したいと存じます。

【教育長】 ただ今、大楠教育総務課長から説明がございましたとおり、次回の定例会は、令和7年11月13日(木曜日)午後2時に開催いたしたいと存じますが、よろしゅうございましょうか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議はないようでございますので、そのとおり取り扱いたいと思います。

本日の日程は全て終了いたしました。これをもちまして、令和7年第10回福生市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午後2時30分終了)